

平成26年 7月15日 【火曜日】

増毛山道の会が体験トレッキング

山道の歴史に思い馳せ

往復5kmのコースを散策



町内の歴史的建造物等の観光も楽しんだ。

増毛山道は、石狩市浜益区、増毛町別対間に開設された延長二十七キロの交易路。平成二十年には、山道の歴史や文化を風

【留萌発】NPO法人増毛山道の会（伊達東会長）は十二日、本年度初の増毛山道体験トレッキング&町内歴史ウォーキングを開催した。留萌や札幌などから集まった十人の参加者が、往復五キロのミニコースを散策し、電報のやりとりに使った木製の電信柱や武好駅通などを見学し写真した。

化させないよとの思いから増毛山道の会が発足。法人会員の小杉測量設計（留萌、小杉忠利社長）が本業の技術を生かして測量を行い、会員と留萌振興局が協力しながら、山道の復元を進め、二十二年度までに別対〜岩尾ルートの約十六キロが開通している。

この日開かれた、増毛山道体験トレッキングは、初心者向けの往復五キロのミニコースで実施された。参加者は、山道の歴史についての説明を受けながら歩き、武好駅通や江戸時代末期に電報のやりとりに使った木製の電信柱、標高六百七十二メートルの一等水準点などを見学。山道散策のあとは、増毛町内の歴史的建造物等の見学も実施した。

八月以降の体験トレッキングは、八月十六日のミニコース、九月十三日のフルコース、九月二十七日のミドルコース、十月十二日のアタックコース、十月二十五日のフルコースの計五回を予定しており、参加者を募集している。参加申込は、同会HPに詳細を掲載しており、一週間前までが応募期限となっている。